

議事概要記録

開催日時	平成 31 年 4 月 13 日 (土) 13 : 00 ~ 15 : 10	開催場所	済生会和歌山病院 7 階 多目的ホール
会議種別	平成 31 年度 第 1 回理事会	議長	木下 博之
		書記	神藤 洋次
出席者 <敬称略>	竹中 正人、木下 博之、田原 靖子、神藤 洋次、栗林 伴有、丸澤 佳子、久保 光史、脇村 小津江、山本 須美子、相根 弘史、中尾 光孝、森井 眞治、秋田 豊和、畑 忠良 大石 博晃 15名		
欠席者 <敬称略>	田中 規仁、藤谷 泰明、	オブザーバー	
次 第			
議事概要	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長報告 2. 平成 30 年度第 7 回、平成 31 年度第 1 回常務理事会報告 3. 事務局報告 4. 学術部報告 5. 経理部報告 6. 各種委員会報告 <ol style="list-style-type: none"> ① 公益事業活動 ② 定款・渉外 ③ 災害対策委員会 ④ 精度管理 ⑤ 会誌編集 ⑥ ホームページ ⑦ 会報 ⑧ 月例行事予定表 ⑨ 表彰委員会 7. 連盟 8. 第 39 回和歌山県医学検査学会報告 9. 第 40 回和歌山県医学検査学会報告企画書・予算書 10. その他 <p>審議事項</p> <p>HIV AIDS 啓発活動及び HIV 即日検査について わかやま健康と食のフェスタ 2019 について</p>		
決議事項 及び 継続事項	<p>竹中会長より開会宣言があった。</p> <p>冒頭、竹中会長より、新年度が始まり平成最後の理事会であります、今年も和臨技事業に協力よろしくお願ひしますと挨拶があった。また今回は体調不良のため理事 2 名が欠席していると報告があった。</p> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 0 auto;">報告事項</div>		

会長報告

<日臨技関連>

3月30日(土) 日臨技理事会が開催されたと報告があった。

4月27日(土) 日臨技理事会が開催されると報告があった。

5月18、19日 第68回日臨技学会が開催されると報告があった。

公立那賀病院 口広智一技師が、平成30年度学術奨励賞 最優秀演題賞受賞を受賞され第68回日臨技学会の式典にて表彰されると報告があった。

<支部関連>

2月2日(土) 支部幹事会が開催されたと報告があった。

<和臨技関連>

2月17日(日) 第39回和歌山学会が開催されたと報告があった。

4月13日(土) 施設長会議が本日開催されると報告があった。

4月20日(土) 和臨技オリエンテーションが開催されると報告があった。

第7回、第1回常務理事会

第24回和歌山県病院協会学術大会のテーマは医療現場での災害対策・防災対策(仮題)で開催され、シンポジストの要請が和臨技にあり、田中副会長を推薦することを報告した。またシンポジウムサブテーマは、田中副会長に一任すると報告した。

定時総会時の教育講演について

和歌山県 福祉保健部福祉保健政策局 長寿社会課 に打診中で講演は地域包括ケアシステムについて(仮題)調整中ということ報告した。

定時総会について

令和元年6月8日(土) 済生会和歌山病院 7階 講堂で開催し、教育講演は15時より、定時総会を16時より調整中であると報告した。

シスメックス株式会社からの後援依頼について

平成31年度の賛助会員でもあり、後援依頼は承諾したと報告した。

事務局報告

1月25日(金) 平成30年度和歌山県災害医療講演会の開催案内があったと報告した。

2月4日(月) 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講促進依頼があったと報告した。

2月27日(水) 第24回和歌山県病院協会学術大会シンポジストの推薦があったと報告した。

3月20日(水) 細胞検査士養成講座後援依頼があり承諾したと報告した。

3月28日(木) シスメックス学術セミナー後援依頼があり承諾したと報告した。

3月29日(金) 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講促進依頼があり、今年度で近畿での講習会は終わりであると報告した。また新入職者の講習会受講義務があるのは、学校入学年月日が平成28年を境に決まるので注意してくださいと報告した。

3月29日(金) eラーニング進捗状況についての書面が届いたと報告した。

4月3日（水） 平成30年度日臨技各受賞について、公立那賀病院 口広技師が最優秀演題賞に選出されたと報告した。

4月5日（金） 公立大学法人和歌山県立医科大学医学振興会記念助成金事業の令和元年に開催される多職種連携のための臨床検査技師能力開発講習会に決定されたと報告した。

学術部報告

第59回日臨技近畿支部医学検査学会の座長候補者推薦について

第59回日臨技近畿支部医学検査学会より座長候補者推薦があり、各班長より座長候補者をリストアップし近畿学会医学検査学会事務局に提出したと報告があった。

表彰委員会

一般社団法人 和歌山県臨床検査技師会表彰規定に基づき、平成30年度各賞受賞候補者の推薦者は下記の方々と報告があり承認された。

【会長賞】

日本赤十字社和歌山医療センター 浅長 麻莉子 技師

「当院乳癌検診におけるモダリティ別検診成績の検討」

【学術奨励賞】

公立那賀病院 臨床検査科 紙谷 知子 技師

「当院における病理検査の精度管理への取り組み」

【新人賞】

日本赤十字社和歌山医療センター 山口 京 技師

「当院における過去5年間の乳幼児聴覚スクリーニング検査について」

経理部報告

各事業で決算書を提出していない場合は、早急に提出するよう要請があった。

各種委員会報告

公益事業活動

①医療セミナー

開催日：令和元年10月19日（土）

場所：イオンモール和歌山 イオンホール

メインテーマ「動脈硬化症」で、講師は医師とコメディカルで行う予定と報告があった。

②全国「検査と健康展」 和歌山会場

開催日：令和元年10月19日（土）

場所：イオンモール和歌山 イオンホール

開催すると報告があった。

③HIV AIDS 啓発活動及びHIV即日検査

開催場所は和歌山大学で開催される予定で、時期は未定と報告があった。

④わかやま健康と食のフェスタ 2019

開催日：2019年11月9日（土）・10日（日）

場所：和歌山ビッグウェーブ

実施内容

認知症チェックと糖化最終糖化産物測定（AGEs）の2項目を機器で測定すると報告があった。

⑤和歌山県地域ニューリーダー育成講習会

開催日：2019年9月1日（日）12時～16時まで

場所：和歌山 JA ビル 11階A

実務委員は常務理事4名で行うと報告があった。

定款・渉外

田中副会長が欠席のため、資料より説明を行った

定款変更案 会員資格 について総会に議案として提出予定であると報告した。

災害対策委員会

特になし

精度管理

平成30年度臨床検査精度管理調査事業について

平成31年2月16日に行われた精度管理調査合同報告会に78名の参加者があり、精度管理参加証の発送も完了し今年度の精度管理調査事業が完了したと報告があった。

次年度の臨床検査精度管理調査事業の説明報告があった。

日臨技精度管理調査サポート事業について

詳細な内容（説明項目等）の報告があった。

今年度は日臨技の血液精度管理担当者が派遣された。また現在行っている形式のサポート事業は今年度で終わり、次年度より新しい形式になるが内容は未定であると報告があった。

今後、和歌山県技師会独自のサポート事業なども考えて行きたいと報告があった。

会誌編集

平成31年3月に450部発刊し、各施設に送付したと報告があった。

ホームページ

ホームページリニューアルについて

和臨技のホームページのリニューアルを考え、バージョンアップを現在進行中で、意見や過不足修正等があれば5月17日（金）までに連絡をくださいと報告があった。

会報

和臨技会報 72号を5月末に発刊できるよう準備していると報告があった。

月例行事予定表

特になし。

連盟

活動報告があった。

第 39 回和歌山県医学検査学会

第 39 回和歌山県医学検査学会の参加者は 185 名で、内容は一般演題 12 題、企業プレゼン 4 社、機器展示 7 社、ランチョンセミナー 1 題、特別企画パネルディスカッション「RCPC」を行ったと報告があった。

第 40 回和歌山県医学検査学会

学会長は恵友病院 脇村理事が務め、会場は Hotel & Resorts WAKAYAMA-MINABE (旧みなべロイヤル) 開催日は令和 2 年 2 月 15 日、16 日で開催すると報告があった。

第 5 回 WLCDE 更新者講習会

WLCDE 更新率(2019.1.1)は、29%で臨床検査技師は0%と報告があった。

平成 30 年度和歌山県衛生検査所立入り検査

3 月 7 日 (株)大阪血清微生物研究所 田辺支社
(株)日本医学臨床検査研究所 田辺ラボ
3 月 8 日 (株)日本医学臨床検査研究所 新宮ラボ
(株)メディック和歌山

上記の日程で、県と保健所の担当者で 1 施設約 2 時間程度、書類審査、施設巡視、講評を行ったと報告があった。

審議事項

コミュニケーション事業について

担当理事が勤務の都合上担当できなくなるため、田原畑会計部長が代行することで承認された。

HIV AIDS 啓発活動及び HIV 即日検査について

担当理事が勤務の都合上担当できなくなるため、秋田理事が代行することで承認された。

わかやま健康と食のフェスタ 2019 について

令和元年 11 月 9 日・10 日で開催されるが、責任者として 9 日は木下副会長が 10 日を丸澤理事が担当することで承認された。

全国「検査と健康展」について

実務委員募集方法については、脇村理事に一任で承認された。

管理医については、和歌山県立医科大学付属病院の古田眞知先生に打診中と報告があり継続審議となった。また相談医についても継続審議となった。

理事会資料について

理事会で審議する資料に対して、事務局が指定した提出期日を厳守して頂くことと、間に合わず会議当日に資料を提出した理事は、理事会終了後に責任を持って和臨技役員全員に配信するところを提案し承認された。

de	平成31年4月14日	氏名	神藤 洋次	提出	平成31年4月22日
----	------------	----	-------	----	------------

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可